

こんにちは

影絵のグループ

「影む夢」



〔新作影絵に取り組む影夢メンバー〕

今月は、日光の民話を影絵で上演しているグループ「影夢」(えいむ)を訪問、代表の相良典子さんに伺いました。——こんにちは、まず影夢というグループ名の由来から。

相良 深い意味はないんですが、影絵で子供たちに夢をというので。

——会員数は。

相良 二十代から三十代までの女性十六人、男性四人の二十人です。

——影絵で民話を上演しようとした動機は。

相良 昨年、中央公民館が開いた青年教室で取り組んだのがきっかけです。八木沢享先生(野口小校長)が出版された「子供のための日光の昔話し」をもとに、「戦場ヶ原ものがたり」と「菅笠日記り地蔵」の二編を影絵にして、公民館まつりで上演しましたら、子供達に好評だったのに自信をつけまして、せっかくな身につけた技術を生かそうという事で、青年教室が終了後、グループ影夢を結成したんです。

——皆さん影絵づくりは初めてだったわけでしょう。

相良 そうなんです。学校などで活用されているOHP(投影機)を利用してあるんですが、原画を見た感じと写し

たときの感じが違いますし、色をどうするかとか、完成までにいぶん時間がかかりました。今、新しい作品二編を製作中ですが、手順がわかってきたので、だいぶ楽になりました。

——新作はどんな話ですか。

相良 やはり八木沢先生の本の中から「神橋」と「犬牽き地蔵」の話を選ばせていただきました。八月中には完成させようとして取り組んでいます。

——出張講演が好評とか。

相良 これまで三度ほど行いましたが、子供達だけでなくお母さん方にも大変喜んでいただきました。三面スクリーンを使うので、ちょっと広い場所が必要ですが、希望があればどこにでも出掛けるつもりです。

——講演申込みの方法は

相良 中央公民館(☎5313700)を通じてお申込みください。

——ありがとうございました。子供達のために、今後も良い作品をたくさん作ってください。

原野商法とは、ほとんど無価値な原野や山林、荒地湿地、崖地などを、高価に売りつける詐欺的商法のことを言います。

——セールの特徴としては

いわゆる「無料招待旅行」の口口を用いるものが多いことがあげられ、比較的高齢の人々に対して用いられる口口といえます。

まず、ハガキなどで「無料招待旅行に抽選で当たりました。一泊温泉旅行にご招待します」といった通知をします。暇をもらってあましていたり何か楽しみはないかと思いつつながら過ごしていた高齢者の方が、無料で旅行ができるなら、という気持ちで参加するわけです。

すると、旅先の温泉旅館で、突然「北海道の土地を買わないか、将来、必ず値

上がりする。銀行預金よりよっぽど有利だ」という話が、同行のセールスマンから切り出されます。

無料で温泉に招待してもらっているのに、人情として無下には断られず、契約してしまいがちです。

契約に感じないと、部屋に一種の軟禁状態にして、深夜まで執拗にセールスします。客は手洗いにいくのもままならず、疲労困憊してしまい、眠りた

い一心で契約書に判を押してしまうケースが少なくありません。

業社が会社組織で免許を受けていても、計画的に倒産したり行方不明になるケースが多く、実質上、被害の回復が不可能になることが多いのがこの商法なのです。悪徳商法のワナにはまらぬようご注意ください。

くらしのニ情報

原野商法